

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	中野区中央 2-2-3
園名	AIAI NURSERY 中野坂上

1. 活動のテーマ

<テーマ>

- ・ かず

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

・ 給食の時に「今日のデザートは一人 2 個」という会話が出たり、簡単な神経衰弱のゲームを通して、数に興味が出てきて数字を探す遊びが始まった。自園では、数字や図形に特化した IQ パズルというものに取り組んでおり、数字への関心が出てきている。

2. 活動スケジュール

- ・ 原則として毎週火曜日 IQ パズルの動画、テキストに取り組む。
- ・ 6 月プラネタリウム遠足
- ・ 6 月食育で大豆を植える・・・一人 2 粒ずつ
- ・ 7 月雷が鳴る・・・
- ・ 7 月新札。・ 外国のお金
- ・ 10 月「ろんり」導入
- ・ 12 月室内遊び・・・トランプ、人生ゲーム、絵合わせカード

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- (活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
- ・ 今日の日付、献立表を表示
 - ・ IQ パズル動画、テキスト
 - ・ 各分野の図鑑
 - ・ 新札と旧札、外国のお金
 - ・ 時計に「すうじの歌」のイラストを張る。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・原則として毎週火曜日 IQ パズルの動画、テキストに取り組む。
- ・散歩や遠足に出かける。
- ・図鑑や絵本を開いてみる。
- ・生活の流れを時計を使って知らせていく。
お片付けの時間を時計の針の位置で知らせるなど。
- ・新札が発行されたことでお札に触ったり見たりする。
- ・雷が鳴った時に、雷は何個なのかという疑問に対して図鑑で調べる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- (活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)
- ・毎日のお茶を飲むときに「100 円チャリーン」とお金を渡すしぐさをする。
 - ・プラネタリウム遠足で行った公園に蒸気機関車があり、それに「C1368」というプレートがついているのを見て「なんか数字がかいてある」と発見。
 - ・IQ パズルの動画では、リズムに乗って「何個かな」「くるりんはい」というリズムに合わせて何個の立方体で出来ているか考えたりする。
 - ・ブロックを数える問題では、「1,2,3,,,」と声に出して数えている。
 - ・食育で大豆を植える時に全部で何粒あるか数え、1 人何粒ずつ植えられるか考えた。
 - ・大豆を数える時は「1 個じゃないの」「1 粒っていうの?」と不思議そうに話す。
 - ・雷が鳴っているのを聞きながら、「雷は何個目?」「雷って何個っていうの?」保育者が図鑑と一緒に調べてみようか。」「雷は 1 本か」「細長いからかも」これをきっかけに図鑑ブームで「調べてみよう」と図鑑を開く。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・IQ パズルを行っていることで数字が身近なものになっていた。
- ・雷が鳴った時にすぐに図鑑を調べるという体験をしたことで図鑑をめくってみようという気持ちが芽生えた。
- ・ごっこ遊びの時に売り買いのやり取りをしたり、5 個の固まりを意識するゲームを自分たちで考えて遊びはじめた。
- ・以前はトランプは出して札の模様を見たりするだけだったが、ばばぬきや神経衰弱を友達とやり始めたりしている。
- ・今後は、そもそも数はどうしてあるのか必要なのか、もしもなかったらどうなるか考えてみたいという点を引き出していきたい。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	中野区中央 2-2-3
園名	AIAI NURSERY 中野坂上

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「私たちの地球」

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

園児の中に外国籍の子どもがいるということで地球儀を見ながらその国と日本の位置を確認していた。自園では異文化に触れることを目的に KOKORO lingue と呼ばれる言語学習を行っていることで、外国の子どもたちの生活や興味、ことば、国旗などに触れる機会があるため、いろいろな「はて？」が出てくるのではと考えたため。

2. 活動スケジュール

- ・原則として毎週 1 回 KOKORO lingua の英語プログラムや Break it kids という英語を用いた体操の運動プログラムを行う。
- ・7 月図書館に行く体験をする。
- ・8 月どんな国、国旗があるか知る。
- ・8 月地球儀を購入したことで関心のある国がどこにあるのか探したり、本で調べたりする。
- ・9 月運動会の会場の装飾として学校では万国旗を飾るということを知り、自分たちも国旗を描いて飾ってみたい。
- ・1 月自分が調べたい国を決め、あいさつ、食べ物、お金の単位を付せんに記入する。
- ・3 月友だちや保護者の前で発表する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・ KOKORO lingua の英語プログラム
- ・ Break it kids 体操の運動プログラム
- ・ 地球儀
- ・ 国旗カード
- ・ 各分野の図鑑

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・ 原則毎週 1 回 KOKORO lingua の英語プログラムと Break it kids 体操の運動プログラム実施
- ・ 万国旗作成
- ・ 図書館訪問
- ・ 新札発行をきっかけに外国のお金にも関心を持ち実際さわってみる
- ・ 自分が調べたい国を決定して付せんに記入
- ・ 発表会

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・ KOKORO lingua の英語プログラム中、「出ている（出演）子どもたちの国はどこにあるのかな」「ほかに何語があるのかな」
- ・ 国旗カードを見ながら真似して描いてみる
- ・ 国旗図鑑を友だちとみることによってそこに食べ物やその国の特徴が書かれていることに気づく。
- ・ 調べたことを忘れないように紙に書いておこう。
- ・ 園内にいる外国籍の子どもたちの国についても調べる。
- ・



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・子どもたちには他文化や言語について壁のようなものはないことを実感した。
- ・図書館訪問や付せんの利用など以前経験したことや環境として置いてあるものを利用して調べる楽しさを感じていった。
- ・私たちの地球にはいろいろな人が住んでいることを知り、その人たちのことを知ろうとする姿が育まれたのではないかと感じた。